

平成22年度

- 年度始めにお渡してある感染症一覧にある感染症などにかかった場合には登園許可証の提出をお願いしています。

病院によっては口頭で保護者の皆様に許可をしてくださるところもありますが、保育園は小さなお子さんが大勢集まる場なので、感染を最小限に抑えるために、園としましても病院の指示をしっかりと仰いでいきたいと考えています。許可書には「備考欄」もありますので、病院から登園した際のアドバイスがあれば記入していただくとありがたいです。

子ども達の健康をみんなで考え、守っていける安心安全な環境づくりにご協力をお願い致します。

- 子どもが成長する中で、洋服やおもちゃ、その他子供用品など必要なくなったものを交換できる場がないかというご意見をいただき、保護者会企画の「ふれあい交流会」内で「交換会」を実施していただきました。

このような機会を通して、物を大切に作る気持ちや周りの人と協力する気持ちが子ども達にも伝わったら嬉しく思います。

- また、「ふれあい交流会」は今まで「保護者研修会」と題して開催していましたが、この会の目的について保護者会でアンケートを実施し、あり方を見直していただきました。

結果、子ども達を取り巻く人たち（家庭・地域・園）が交流していける場にするという目的に決定し、今年度はその第一回目が開かれました。

お父さんたちの腕相撲大会やビンゴ、交換会など会は楽しい雰囲気の中で行われ、とても充実した触れ合いの日になりました。

今後も、保護者の方からの企画など、たくさんお待ちしております。

- 看護師や保健師が園にいると医療の知識もあり、園でも家庭でも安心できると思いますが、やはり子ども達のことを一番に考えると体調の悪い時は先生や看護師よりも両親や祖父母がそばにいて家庭で経過観察することが最良と考えています。また、現在のすみよし愛児園の医療と保育のバランスを考えると看護師を導入することで保育士の人数が削られることになり、国の方針が変われば可能性はあるが、難しいのが現状です。

国の動向を見ながら、また検討していきます。